

記入例

様式第15（第7条関係）

~~製造所~~
危険物 ~~貯蔵所~~ 譲渡引渡届出書
~~取扱所~~

令和5年 4月 1日				
京都中部広域消防組合管理者 様				
届出者				
住所 <u>京都府亀岡市荒塚町1丁目9番1号（電話0771-22-9581）</u>				
氏名 <u>株式会社消防 代表取締役 消防 太郎</u>				
譲渡又は引渡を受けた者	住所	京都府亀岡市荒塚町1丁目9番1号	電話 0771-22-9581	
	氏名	株式会社消防 代表取締役 消防 太郎		
譲渡又は引渡をした者	住所	京都府亀岡市篠町篠向谷5番地の1	電話 0771-22-0119	
	氏名	株式会社東 代表取締役 東 花子		
製造所等	設置場所	京都府亀岡市荒塚町1丁目9番1号		
	製造所等の別	取扱所	貯蔵所又は取扱所の区分	一般取扱所
	設置の許可年月日及び許可番号	令和5年 3月 1日		京都中部広域消防組合電指令 第 10号
	設置の完成検査年月日及び検査番号	令和5年 3月 28日		京都中部広域消防組合電指令 第 15号
	危険物の類、品名（指定数量）、最大数量	第4類第2石油類 (1,000)5,000	指定数量の倍数	5倍
譲渡又は引渡のあった理由	売買による譲渡			
※ 受付欄		※ 経過欄		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（ ）内に該当する指定数量を記載すること。
 - 4 ※印の欄は、記入しないこと。
 - 5 譲渡引渡を証明する書類を添付すること。

危険物製造所・貯蔵所・取扱所譲渡引渡届出書 記入要領

※ 届出書には、譲渡引渡を証明する書類の添付が必要ですので、ご準備ください。

※ 不明な箇所は、消防署に届け出される際、窓口で確認のうえ記入していただいても構いません。

番号	項目	確認事項
①	届出書名称	製造所、貯蔵所、取扱所のうちいずれか該当する方を○で囲むよう記入する又は該当しない方を二重取消線で消します。
②	届出者住所・氏名	届出者の住所及び氏名は、譲渡又は引渡しを受けた方の住所及び氏名を記入します。
③	譲渡又は引渡しを受けた者	譲渡又は引渡しを受けた方の住所、氏名は、これから譲渡又は引渡しを受ける方の住所、氏名を記入します。
④	譲渡又は引渡しをした者	譲渡又は引渡しをした方の住所、氏名は、最新の完成検査済証等に記載されている設置者と同一とします。
⑤	設置場所	移動タンク貯蔵所にあつては、常置場所（常置場所の変更許可と同時に届け出るものにあつては、許可前の常置場所）を記入します。
⑥	製造所等の別	製造所等の別は、製造所は「製造所」、危政令第2条に掲げるものは「貯蔵所」、危政令第3条に掲げるものは「取扱所」と記入します。
⑦	貯蔵所又は取扱所の区分	貯蔵所又は取扱所の区分は、危政令第2条又は第3条に規定する区分により、「屋内貯蔵所」、「給油取扱所」等と記入します。
⑧	設置の許可年月日及び許可番号 設置の完成検査年月日及び検査番号	設置の許可年月日及び許可番号、完成検査年月日及び検査番号等を記入します。
⑨	危険物の類、品名（指定数量）、最大数量	危険物の類、品名、最大数量は、次により記入します。 (1) 危険物の類、品名は、法別表第1に掲げる区分を記入します。ただし、品名が多い場合は、別紙のとおりと記入し、一覧表等の資料を添付します。 (2) 製造所（一般取扱所）にあつては、原料危険物、中間危険物及び製品危険物をすべて記入します。 (3) 移動タンク貯蔵所は、移送する危険物が異なる場合、移送することが予定されるすべての危険物を記入します。 (4) 最大数量は次により算定し、記入します。

		製造所又は一般取扱所	危険物審査基準により算出します。
		タンクに貯蔵する場合	危政令第5条により算出した容量とします。
		販売取扱所	申請を行う販売所における保有量とします。
⑩	譲渡又は引渡のあった理由	<p>譲渡又は引渡しの別及びその理由を簡潔に記入します。 例：売買による譲渡、相続したため</p>	